

堺リベラル高等学校 学校関係者評価報告書

1. 実施状況

日時 令和5年10月20日（金） 午後3時00分から

場所 愛泉学園 会議室

2. 委員会構成

香ヶ丘リベルテ高等学校校長	1名
挹泉会（同窓会）会長	1名
愛泉学園評議員	2名
愛泉学園監事	1名
堺女子短期大学特任教授	1名
香ヶ丘リベルテ高等学校元校長	1名
本校関係者	1名

3. 評価・提言

（1）特色授業や行事を通して専門性を高める

「専門的な授業で」「表現教育の場や行事において」「クラブ活動において」→専門性・自己表現力・コミュニケーション力を高めるが目標の90%ではなく100%に達したことはすばらしく、高く評価できます。本学ならではの特色教育を施すため生徒を温かく見守りながら手厚く指導する工夫と努力が実を結んだ結果だと思えます。

コロナ禍で制約が緩和されつつあるとはいえ、厳しい状況の中でも、生徒達の意欲を失わせない先生方の熱心な指導と努力には感動いたします。

今年度はコロナの制約なくなったとはいえ、厳しい状況には違いありません。達成度を維持できるように引き続き努力してください。

（2）個々に応じた学習環境の整備と自分の目指す進路の実現

前回「学習習慣を定着させる」についての達成率が減少しているのが気になっていましたが、今年度は達成度を90%まで向上させたのは評価できる。習慣の定着は日々の努力の賜物であるので、教員の方々の努力が結果として現れたのではないのでしょうか。

「生徒に進路目標を設定させる」については毎年度安定した達成度をあげられているので、安心しております。進路目標を設定させることにより、いち早く受験に必要な勉強に取り組むことができ、国公立大学・難関私立大学の合格者を多く出せたのが結果ではないのでしょうか。現場教員・勉強塾の先生方の大きな成果となっており評価に値します。引き続き指導に頑張ってください。

（3）身だしなみ・マナー指導による女子教育

マナーは一朝一夕で身につくものではないので、最後の教育現場での高校でしっかり指導し、きちっと挨拶のできる女性・美しい身だしなみの女性を社会に出してあげて頂きたいと思えます。生徒達は綺麗に制服を着ていて、きちりと挨拶もしてくれるので、とても気持ちが良いです。教員の指導の成果を体感させていただいており高く評価します。

堺リベラル高等学校 学校関係者評価委員会 名簿

重山香苗	香ヶ丘リベラル高等学校校長
片山千津美	挹泉会（同窓会）会長
玉牧敏子	愛泉学園評議員
下埜富子	愛泉学園評議員
希代雅彦	愛泉学園監事
吉田巖	堺女子短期大学特任教授
安田裕樹	香ヶ丘リベラル高等学校元校長
筒井仁美	愛泉学園総務課長